

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

本研究について	本研究は、静岡県国民健康保険団体連合会が市町国民健康保険および後期高齢者保険加入者の方の健診受診結果、医療レセプト、介護保険審査データを突合して、匿名化処理をした上で静岡県立総合病院に提供した資料を用いて行います。 研究対象者に対して、利用目的を含む本研究についての情報を静岡県立総合病院・静岡県国民健康保険団体連合会・静岡県のホームページ上に公開します。
研究課題名	静岡県市町国民健康保険および後期高齢者保険加入者のデータベースによる医学的エビデンスの創出のための解析研究 - 静岡県国保連ビッグデータによる免疫チェックポイント阻害薬の薬剤使用と副作用の実態調査 -
研究機関名	静岡県立総合病院 リサーチサポートセンター
研究責任者	山本博之
研究期間	2019年7月1日から2024年3月
対象者	2012年度以降に静岡県内で市町国民健康保険加入者あるいは後期高齢者保険加入者として健診を受検された方
当該研究の意義・目的	免疫チェックポイント阻害薬は、がんの治療薬の1種で、効果が期待されている薬剤です。一方で、重篤で、稀な副作用の注意を必要とする薬剤ですが、現状副作用がいつ、どのくらいの頻度で起こるかの情報が不足しています。そこで、本研究では静岡県国民健康保険団体連合会のレセプト集計によるビッグデータを用いて、この点を明らかにすることを目的としています。本研究により、免疫チェックポイント阻害薬を、より適切な患者に使用できる環境の発展に役立つことが期待されます。
方法および研究で利用する試料・情報について	静岡県国民健康保険団体連合会からハードディスクに保存して提供された2012年度以降の静岡県市町国民健康保険加入者および後期高齢者保険加入者の匿名化された健診結果、医療レセプトデータ、介護保険審査データの突合データを用いて、当院リサーチサポートセンターにおいて解析を行います。なお、データは研究対象者個人を直接特定できる情報を取り除いた状態で研究に利用されます。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。

問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 リサーチサポートセンター 代表 054-247-6111
------	---------------------------------------------------------------------------------------